

かみおおづまちいきしげんほぜんかい

## 上大妻地域資源保全会（松本市）

• 組織の活動面積 A= 38 ha	組織形態	農地維持 ■	資源向上(共同) ■	資源向上(長寿命化) □
• 組織の構成員数 約 132 人	取組開始年度	平成26年～	平成26年～	—

構成員	農家 町会 農家組合
-----	------------

### 組織の概要

上大妻は集落の中心を流れる男女沢堰(おめざわせぎ)と共に発達を遂げてきた地域です。この堰は歴史ある原始的な堰で、他の用水の元ともなった堰です。

上大妻は昭和50年当時60戸強だったが現在は住宅地も開発され、倍増しています。新住民との融和、絆づくりがこの地区の課題でした。町会役員は農作業に対する理解をお願いし、町会への入会もお願いしてきました。現在全戸が町会に加入しています。上大妻地域資源保全会は当然、全町民参加活動となっています。

## わが郷土 みなでづくだせ 守ろう環境と伝承

集落住民参加型で地区内15本ある用水路内の堆積土砂泥上げ、壁面の水草等を除去する作業を行っています。非農家の方も積極的に参加をしています。



農村集落住民参加型の蕎麦打ち講習会 農村食文化を体験・伝承し、この行事は世代間交流としての好評を得て、子供たちの参加人数も年々ふえています。笑顔で楽しそうに仲良く体験しているすがたです。



住民参加型で年2回農村集落内水路・道路に散乱したゴミ等の回収をおこないます。環境保全活動をつうじて環境への意識向上と理解・啓発に努めています。



農村集落内の小学生対象しめ縄講習会、しっかりと手つきで真剣にしめ縄へ取り組んでいる子供たちです。農村生活文化を体験・伝承し、この子供たちも大人になったら良き指導者になるでしょう。



多面的事業  
利用してわかる  
住み良い農村集落